

# 意見交換会実施報告書（各種団体）

【3班】

開催団体	薩摩川内市シルバー人材センター	参加人員	6人			
開催日時	平成28年2月22日（月）15:30～ 17:20					
開催場所	薩摩川内市シルバー人材センター					
出席議員 （担当）	議員名	出欠	担当	議員名	出欠	担当
	永山 伸一	○	司会・進行	上野 一誠	○	
	橋口 博文	○		福田 俊一郎	○	
	森永 靖子	○		中島 由美子	欠	
	森満 晃	○	記録			

## 意見交換の内容

（凡例 ◆団体の意見 ◇議員の意見）

### 1 薩摩川内市シルバー人材センターの事業概要と課題について

#### 《意見交換の概要》

- ◆ 伊東理事長より現在のシルバー人材センターの事業概要と現状を理解してほしいとのことで、冒頭、組織体制・会員数と年齢の推移・事業実績や独自事業・派遣事業の状況と推移及び企画提案事業やボランティア活動等の現状説明があった後、会員の確保や就業の拡大、安全就業の徹底及び独自事業の開発と事務局体制の充実と強化などについて説明を受けた。
- ◆ シルバー会員は、全員元気で健康である。毎月の作業日程など、明日の目標等があり、脳の活性化にもつながり、一般の高齢者より健康保険等の利用で、一人年平均6万円程度、貢献している。
- ◆ 健康増進を兼ねたシルバー会員のPRと会員募集など市のイベント等でもビラ配りを実施している。
- ◆ 会員の確保が難しい。（草刈り班など人材不足である。）
- ◆ 草刈り機や軽トラックなど自分で揃えなければならない。（初期投資が大変である。）
- ◆ 作業用具（一般家庭で使用されていない分など）の情報収集や情報提供など、会員や会員確保の活用につなげていきたい。（情報収集の方法など検討中）
- ◆ 作業が草刈り機や剪定ばさみなど刃物を使用するので、事故の確率が高い。（朝礼等で注意を呼びかけミーティングを行うが、事故が発生している現状がある。）
- ◇ 補助制度の減額が続いている中、シルバー人材センターの運営について事業実績の公共事業と民間事業の割合について伺いたい。
- ◆ 事業実績は、公共事業が全体の37%、その他が民間事業等である。
- ◇ 派遣事業の期間制度3年がこれまで運営に影響を及ぼしていたと思うが、今回派遣法が改正され、廃止となったが、今後の運営について伺いたい。
- ◆ 今回、許可制から届出制になり、さらに派遣事業を強化していきたい。（初期投資も必要なく、屋内作業も増え、年間を通して安定した就労ができる。）

#### 《主要要望等》

- ◆ 公園の指定管理についてまちづくり公社が中心となって受注しているが、もう少し、仕事を受注したい。
- ◆ 昨年の台風の影響で、道路のカーブミラーが倒れたままになっている。また、ガードレールが草木で覆われてわかりにくくなっている。
- ◇ 交通安全協会には、それぞれの支部があり、支部長ほかメンバーがいるので連絡して対処

してほしい。

- ◆ 個人の発注者などの作業現場に、車両の駐車ができない場合の対応に困っている。
- ◇ 発注者側と事前協議も必要である。(警察とも協議します。)
- ◇ 広い耕作地の草刈り等については、補助制度などを活用しながら大型機械等の導入も検討してはどうか。
- ◆ 人手不足の解消や効率的な作業を進めていくためにも、大型機械等の導入について理事会で今後も前向きに検討していく。
- ◆ 高齢者宅での家事援助について、介護保険の関係でお手伝いの範囲が難しい。
- ◇ ボランティアグループで、食事について、調理方法等を一緒に学べます。